

「スピードメモ法」のお話

～気楽に“楽記一”のお勧め～

★日本語にはよく使われる音があるので、それらを簡単に省けば、スピードアップできるということをご理解いただきたいと思います。

まずは、「ン」は書かないということです。

“楽記一” ①: 「ン」は書かない

次の言葉を早口で言ってみてください。そうすると、

予算案 (ヨサンアン) ⇒ ヨサンアン ⇒ ヨサアン
専門家 (センモンカ) ⇒ センモンカ ⇒ セモンカ

- ・このように、「ン」をほとんど発音していなくても、意味は理解できますので、この「ン」は書かないことにするというわけです。

覚え方のキーワードは、

キン肉マン ➡ キ肉マ

つまり、「ン」は省いて、その前の文字を
カタカナで上に小さく書く

としてください。

そうすると、

予算	予サ	予算案	予サア	専門家	セモ家
----	----	-----	-----	-----	-----

- ・この書き方を理解していただければ、すぐに使っていただける例があります。それは、

午前〔AM〕は、数字の下に棒線をつける
午後〔PM〕は、数字の上に棒線をつける

このように決めておくと、

午前9時 ➡ 9

➡

午前9時半 ➡ 9^ハ

★それでは、次の言葉をこの「ン」を省いて別紙に書いてください。

試験 ➡ 試 ^ケ	支店 ➡ 支 ^テ	審議 ➡ シ ^シ 議	短期 ➡ タ ^タ 期
月間 ➡ 月 ^カ	実験 ➡ 実 ^ケ	応援 ➡ 応 ^エ	当選 ➡ 当 ^セ
通信 ➡ 通 ^シ	注文 ➡ 注 ^モ	環境 ➡ カ ^カ 境	練習 ➡ レ ^レ 習
資本金 ➡ 資 ^{ホキ}	新鮮味 ➡ シ ^シ セ味	検査員 ➡ ケ ^ケ 査 ^イ	

- 「ン」のつく漢字ばかりのときは、「ン」の前の文字を上に小さく書くだけになりますが、「ン」がなくても分かります。

新幹線 ➡ シカセ

アンパンマン ➡ アパマ

“楽記一” ②：詰まる音の「ッ」は書かない

★次の言葉を早口で言ってみてください。そうすると、「詰まる音（促音）」も、発音していなくても、意味が分かります。

決定事項（ケッテイジコウ） ⇒ ケテイ事項
専門学校（センモンガッコウ）
⇒ センモンガッコ ⇒ セモンガコ
結婚式（ケッコンシキ） ⇒ ケコンシキ

・このように、詰まる音の「ッ」も、ほとんど発音していなくても、意味は理解できますので、この小さな「ッ」は、詰まる音として書かないといけませんが、つまらないというわけです。

覚え方のキーワードは、

喫茶店 ➡ 喫茶^テ ➡ ^キ茶^テ

つまり、**小さな「ッ」は省いて、その前の文字をカタカナで下に小さく書く**

としてください。
そうすると、

発揮	^ハ 揮	日誌	^ニ 誌	決算期	^ケ サ期
----	----------------	----	----------------	-----	-----------------

・このように、詰まった音の小さな「ッ」は省いて、それを書くことになっている場所に、「ッ」の前の文字を直接小さく書くことにします。

★それでは、次の言葉をこの「ッ」を省いて別紙に書いてください。

設置 ➡ セ置	別府 ➡ へ府	立派 ➡ リ派	雑貨 ➡ ザ貨
結構 ➡ ケ構	列島 ➡ レ島	発行 ➡ ハ行	実習 ➡ ジ習
熱中 ➡ ネ中	鉄橋 ➡ テ橋	発表 ➡ ハ表	吉兆 ➡ キ兆

・漢字の熟語以外でも、使えるところはどんどん使ってください。

トラック ➡ トラク	ロケット ➡ ロケト	コロッケ ➡ コロケ
しまった ➡ シマタ	もらって ➡ モラテ	しっかり ➡ シカリ

(1音の文字は、カタカナで書いてください。)

★それでは、「ン」と小さな「ッ」の両方を省いてください。

特価品 ➡ ト価ヒ	鉄火井 ➡ テ火ド	発起人 ➡ ホ起ニ
未発見 ➡ 未ハケ	決算書 ➡ ケサ書	日刊紙 ➡ ニカ紙
合唱団 ➡ ガ唱ダ	欠陥品 ➡ ケカヒ	樂觀論 ➡ ラカロ

“楽記一” ③ : 「ウ」のつく音も書かないが

★またまた、早口で次の言葉を読んでみてください。そうすると、「ウ」のつく言葉も、発音していなくても、意味が分かります。

交通安全 (コウツウアンゼン)
⇒ コウツアンゼン ⇒ コツアゼン
高等学校 (コウトウガッコウ)
⇒ コウトガッコ ⇒ コトガコ

・このように、「ウ」も、ほとんど発音していなくても、意味は理解できますので、この「ウ」は書かなくても分かるということになっています。

ところで、

佐藤 ➡ 佐と 進藤 ➡ 進ど

このように、「藤」という字を書くのが面倒なので、ひらかなの「と」とか「ど」を書いて、「サトウ」「シンドウ」と読んでいる方が結構いらっしゃいます。

これはすばらしい“速記法”で、「藤」という漢字を書くのは大変ですが、「と」であれば、わずか3回手を動かせばよいということになります。

そこで、この方法を「う」がつく音の全部に応用することを考えますと、2文字、3文字書く必要があったのが、全部1文字で書けることになります。

つまり、

**「ウ」は省いて、その前の
文字をひらかなで書く**

としてください。

キーワードは、

交通費 (コウツウヒ) ➡ こつヒ

です。

★まずは、次の言葉は、「ウ」を省いて、その代わりに「ウ」の前の音をひらかなで書いてあります。別紙に書いてみてください。

高等 ➡ こと	放送 ➡ ほそ	通用 ➡ つよ	航空 ➡ こく
総数 ➡ そす	応答 ➡ おと	労働 ➡ ろど	総合 ➡ そご
東洋 ➡ とよ	送風 ➡ そふ	講堂 ➡ こと	要望 ➡ よぼ

このように簡単に文字数が半分にできます。

ところで、

総務 ➡ 総ム	公務 ➡ 公ム
---------	---------

つまり、漢字の「務」を書くのが面倒なので、カタカナの「ム」で表現されている方も、結構いらっしゃいます。これもすばらしい“速記法”といえます。

そこに、この「ウ」を省く方法を混ぜていただければ、もっといいかと思っております。

総務 ➡ そム	公務 ➡ こム
---------	---------

【ひらかなの読み方一覧表（長音）】

- 現代表記では、アイウエオ順の「ウ列」と「オ列」の長音は「2音」で、「イ列」と「エ列」の長音は「3音」で表現しています。（古い表記では、「シュウマイ」が「シウマイ」、「ましょう」が「マセウ」と1文字少なかったのです。「古い」と思わずに、「3音が1字で表現できる方法」としてご理解ください。）

		ウウ	う			オウ	お
キュウ	き	クウ	く	キョウ	け	コウ	こ
シュウ	し	スウ	す	ショウ	せ	ソウ	そ
チュウ	ち	ツウ	つ	チョウ	て	トウ	と
ニュウ	に	ヌウ	ぬ	ニョウ	ね	ノウ	の
ヒュウ	ひ	フウ	ふ	ヒョウ	へ	ホウ	ほ
ミユウ	み	ムウ	む	ミョウ	め	モウ	も
		ユウ	ゆ			ヨウ	よ
リュウ	り	ルウ	る	リョウ	れ	ロウ	ろ

★それでは、少しだけ練習してみてください。

研究 ➡ ケキ	練習 ➡ レシ	注文 ➡ チモ	流感 ➡ リカ
特急 ➡ トキ	熱中 ➡ ネチ	環境 ➡ カケ	賞金 ➡ セキ
超勤 ➡ テキ	料金 ➡ レキ	協調 ➡ ケテ	終了 ➡ シレ

【ひらかなの読み方一覧表（よう音）】

- ・あと、「イ列」と「エ列」のよう音は、「シュ・ショ・キョ・チョ・リョ」という5音以外は、日本語ではほとんど出てきません。

（ア列のよう音は、ひらかなで表現しますが、しなくても分かります。）

キャ	か	(キュ)		キョ	け
シャ	さ	シュ	し	ショ	せ
チャ	た	(チュ)		チョ	て
ニャ	な	(ニユ)		(ニョ)	
ヒャ	は	(ヒユ)		(ヒョ)	
ミャ	ま	(ミユ)		(ミョ)	
リャ	ら	(リュ)		リョ	れ

- ・一応、このようにしてありますが、ひらかなの下の半丸をつけなくても、「主人公（シュジンコウ）」が「シュウジンコウ」となっても、意味が理解できます。

以上の「ン」「ッ」「ウ」を省く方法のキーワードは、

結構仮面 ➡ ケコカメ

です。

- ・よく使い言葉の中に、この書き方で簡単になる言葉があれば、それだけをまず活用してってください。

“楽記一”④：「イ」は「ン」に区別符号を

★ 日本語には、「ン」と同じぐらい「イ」を含んだ言葉がよく出てきますので、これも簡単に表現できるようにしています。

公開 ➡ こカ	統計 ➡ とケ	集会 ➡ しカ	設計 ➡ セケ
---------	---------	---------	---------

「ン」と同じ書き方で、区別符号の横線を書く

とします。(つけなくても分かる場合は書かなくても結構です。)

“楽記一”⑤：メモのための説明はあと少し

★ 「楽記一」④」までの方法のほか、日本語には、「国際」の「ク」、
「適切」の「キ」と「ツ」の3音のほか、少しだけ「チ」の4音が出てきますので、これを省く方法を考えてあります。

これらのご理解ができれば、「音読みの漢字」はほとんど「カタカナ、ひらかな、プラス区別符号」で簡単に表記できるようになっています。

メモは、音読みの漢字だけ書き取り、その他は不要

ということで、「助詞」「語尾」「接続詞」などは、どんどん省いてメモしていくためには、この「スピードメモ法」は、非常に適しているのではないかと考えております。

- | | |
|--------------------------|---------|
| ☛ 「光文社」から「スピードメモ法」 | (昭和59年) |
| 「ダイヤモンド社」から「情報速メモ術」 | (昭和63年) |
| 「シグマベイスキャピタル社」から「速書き健康術」 | (平成9年) |
| 「明日香出版社」から「絶妙な速メモの技術」 | (平成17年) |

この4冊以降は、解説書が出版できていませんが、書き込み式のスピードメモ法の「マスターノート」がありますので、ご希望がありましたら、お送りいたします。 [800円・税込み、送料別]